

# 1人世帯の増加続く

～平成27年 住民基本台帳に基づく日本人人口～

今号の特集では、福岡市における平成27年9月末現在の住民基本台帳に基づく日本人の人口及び平成27年の人口動態の状況をご紹介します。「住民基本台帳に基づく人口」とは、福岡市に住民登録をしている人を集計したものです。

1世帯あたり人員は2.02人で、前年比0.02人の減少となりました。人口・世帯数ともに増加傾向にあります。世帯数の伸び率が人口の伸び率を上回っているため、1世帯あたり人員は減少が続き、世帯規模の縮小が続いています。(表1、図1)

## 1. 住民基本台帳に基づく人口

### (1) 概要

1世帯あたり世帯人員2.02人

世帯規模の縮小続く

住民基本台帳に基づく平成27年9月末現在の福岡市の人口は1,468,418人で前年(平成26年9月末現在)に比べ12,095人増加し、増加率は0.8%となっています。世帯数は726,871世帯で、前年に比べ11,476世帯増加し、増加率は1.6%となりました。

性別に見ると、男性は695,382人で、前年と比べて5,313人増加し(対前年増加率0.8%)、女性は773,036人となり、前年と比べて6,782人の増加(同0.9%)となっています。女性を100としたときの男性の割合を示す「性比」は90.0となりました。

### (2) 行政区別人口

人口、世帯数ともに全区で増加

行政区別に見ると、人口、世帯数ともに全ての区で増加しています。人口は東区の290,982人が最も多く、次いで南区、早良区の順になっています。世帯数は、東区の

図1 人口及び1世帯あたり人員の推移

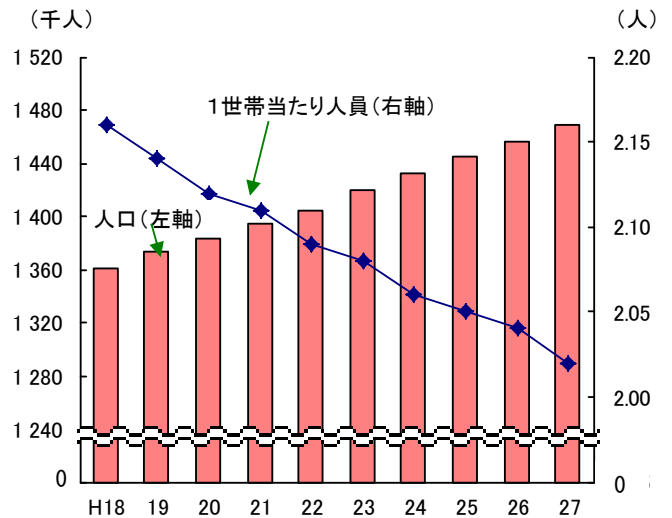


表1 世帯数、人口等の推移

年	世帯数	人口		性比	1世帯当 たり人員	対前年増減				
		男	女			世帯数		人口		
						世帯	率	人口	率	
平成18年	630 866	1 361 060	648 387	712 673	91.0	2.16	12 832	2.1	13 237	1.0
19年	642 514	1 372 840	652 935	719 905	90.7	2.14	11 648	1.8	11 780	0.9
20年	652 282	1 382 563	656 798	725 765	90.5	2.12	9 768	1.5	9 723	0.7
21年	662 040	1 394 017	662 176	731 841	90.5	2.11	9 758	1.5	11 454	0.8
22年	671 525	1 404 525	667 402	737 123	90.5	2.09	9 485	1.4	10 508	0.8
23年	683 885	1 419 311	674 197	745 114	90.5	2.08	12 360	1.8	14 786	1.1
24年	694 512	1 432 532	679 533	752 999	90.2	2.06	10 627	1.6	13 221	0.9
25年	705 454	1 444 783	684 982	759 801	90.2	2.05	10 942	1.6	12 251	0.9
26年	715 395	1 456 323	690 069	766 254	90.1	2.04	9 941	1.4	11 540	0.8
平成27年	726 871	1 468 418	695 382	773 036	90.0	2.02	11 476	1.6	12 095	0.8

各年9月末現在

137,162世帯が最も多く、以下、博多区、南区と続いており、人口、世帯数ともに最も少ないのは城南区となっています。

人口増加数は、博多区の2,967人が最も多く、以下、東区の2,399人、中央区の1,716人となっています。

世帯増加数も、博多区が2,631世帯と最も多く、東区が2,149世帯で続いています。

性比を見ると、東区が94.4と最も高く、次いで博多区が94.3で、他の区と比べて男性の割合が高くなっています。最も低い中央区(79.2)は他の区と比べて女性の割合が高いことが分かります。

1世帯当たり人員を見ると、最も多いのは西区の2.28人で、以下、早良区、東区の順になっており、中央区(1.72人)と博多区(1.73人)は、福岡市全体の2.02人を下回っています。全ての区において世帯数の伸び

率が人口の伸び率を上回っており、世帯規模の縮小は全区的なものとなっています。

(表2)

### (3) 年齢別人口

#### 老年人口割合の上昇が続く

年齢区分別の構成比を見ると、福岡市全体の15歳未満の「年少人口」の割合は13.9%となり、前年同比となりました。15～64歳の「生産年齢人口」の割合は65.6%で、前年と比べ0.6ポイント低下し、65歳以上の「老年人口」の割合は20.5%で、前年と比べて0.7ポイント上昇しました。割合の推移を見ると、年少人口の割合は横ばい状態となっていますが、生産年齢人口の割合は低下、老年人口の割合は上昇を続けています。

行政区別に見ると、年少人口の割合が福岡市全体の割合(13.9%)より高いのは、西区、

表2 行政区別世帯数及び人口

各年9月末現在

区	平成26年		平成27年				対前年増減					
	世帯数	人口	世帯数	人口	男	女	性比	1世帯当たり人員	世帯数	率	人口	率
	世帯	人	世帯	人	人	人		人	世帯	%	人	%
福岡市	715 395	1 456 323	726 871	1 468 418	695 382	773 036	90.0	2.02	11 476	1.6	12 095	0.8
東区	135 013	288 583	137 162	290 982	141 329	149 653	94.4	2.12	2 149	1.6	2 399	0.8
博多区	119 920	208 632	122 551	211 599	102 702	108 897	94.3	1.73	2 631	2.2	2 967	1.4
中央区	101 303	175 143	102 957	176 859	78 157	98 702	79.2	1.72	1 654	1.6	1 716	1.0
南区	118 545	249 270	120 401	250 778	117 676	133 102	88.4	2.08	1 856	1.6	1 508	0.6
城南区	58 278	122 228	58 988	122 709	58 090	64 619	89.9	2.08	710	1.2	481	0.4
早良区	95 705	213 520	96 649	214 892	101 725	113 167	89.9	2.22	944	1.0	1 372	0.6
西区	86 631	198 947	88 163	200 599	95 703	104 896	91.2	2.28	1 532	1.8	1 652	0.8

表3 行政区別年齢3区分別人口

各年9月末現在

	人口総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	年齢別割合					老年化指数
					うち75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち75歳以上	
	人	人	人	人	人	%	%	%	%	
平成23年	1 419 311	198 694	970 383	250 234	119 746	14.0	68.4	17.6	8.4	125.9
24年	1 432 532	200 197	969 907	262 428	124 749	14.0	67.7	18.3	8.7	131.1
25年	1 444 783	201 272	968 414	275 097	128 735	13.9	67.0	19.0	8.9	136.7
26年	1 456 323	202 953	964 407	288 963	132 589	13.9	66.2	19.8	9.1	142.4
平成27年	1 468 418	204 346	963 574	300 498	137 590	13.9	65.6	20.5	9.4	147.1
東区	290 982	43 287	187 435	60 260	27 364	14.9	64.4	20.7	9.4	139.2
博多区	211 599	24 581	148 898	38 120	17 229	11.6	70.4	18.0	8.1	155.1
中央区	176 859	19 847	125 149	31 863	14 757	11.2	70.8	18.0	8.3	160.5
南区	250 778	35 095	161 815	53 868	24 974	14.0	64.5	21.5	10.0	153.5
城南区	122 709	16 964	78 201	27 544	12 735	13.8	63.7	22.4	10.4	162.4
早良区	214 892	32 981	136 051	45 860	20 664	15.3	63.3	21.3	9.6	139.0
西区	200 599	31 591	126 025	42 983	19 867	15.7	62.8	21.4	9.9	136.1

早良区、東区及び南区で、生産年齢人口の割合が福岡市全体の割合(65.6%)より高いのは中央区と博多区、老年人口の割合が福岡市全体の割合(20.5%)より高いのは、城南区、南区、西区、早良区及び東区となっています。

年少人口に対する老年人口の割合を示す「老年化指数」は、城南区、中央区、博多区、及び南区で、福岡市全体の指数(147.1)を上回りました。(表3)

#### (4) 世帯員数別世帯数

##### 1人世帯の増加 続く

世帯員数別世帯数の構成比を見ると、1人世帯が47.6%で前年比0.6ポイントの増加、2人世帯は前年比0.1ポイント減の23.1%となりました。3人世帯は14.2%で前年比0.2ポイントの減少、4人以上の世帯は15.0%で前年比0.4ポイントの減少となりました。

行政区別に見ると、全ての区で1人世帯の割合が最も高くなっており、特に博多区と中央区は、約6割が1人世帯となっています。

(表4、図2)

#### (5) 小学校区別人口

人口増加数・増加率 照葉校区が最も多い

小学校通学区域別に見ると、人口が最も多いのは平尾校区(中央区)の22,921人で、以下、

舞鶴校区(中央区)、博多校区(博多区)と続いています。人口が最も少ないのは曲淵校区(早良区)の163人で、次いで小呂校区(西区)、勝馬校区(東区)となっています。(表5)

前年と比べた人口増加数は、照葉校区(東区)の780人増が最も多く、以下、玄洋校区(西区)の689人増、周船寺校区(西区)の593人増となり、人口増加率は、照葉校区の13.5%、香陵校区(東区)の8.2%、百道校区(早良区)の6.1%の順になっています。一方、人口減少数は、千代校区(博多区)の294人減、城浜校区(東区)の189人減、野多目校区(南区)の147人減の順になっています。

図2 世帯員数別世帯数の割合

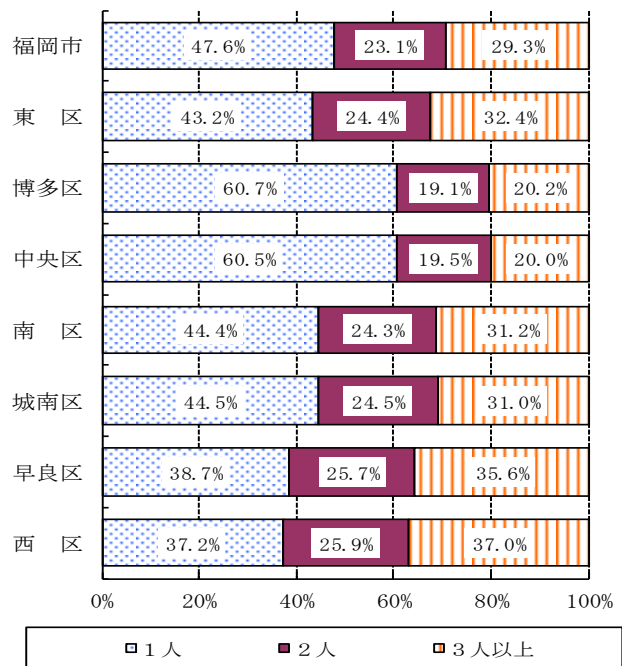


表4 行政区別世帯員数別世帯数

	各年9月末現在											
	総数	世帯数				構成比						
		1人	2人	3人	4人以上	1人	2人	3人	4人以上			
平成23年	683 885	312 138	157 685	102 681	111 381	45.6	23.1	15.0	16.3			
24年	694 512	320 661	160 267	102 725	110 859	46.2	23.1	14.8	16.0			
25年	705 454	329 123	162 981	103 214	110 136	46.7	23.1	14.6	15.6			
26年	715 395	336 555	165 791	103 223	109 826	47.0	23.2	14.4	15.4			
平成27年	726 871	345 985	168 226	103 558	109 102	47.6	23.1	14.2	15.0			
東区	137 162	59 319	33 414	21 160	23 269	43.2	24.4	15.4	17.0			
博多区	122 551	74 409	23 385	12 978	11 779	60.7	19.1	10.6	9.6			
中央区	102 957	62 325	20 081	11 052	9 499	60.5	19.5	10.7	9.2			
南区	120 401	53 494	29 294	18 406	19 207	44.4	24.3	15.3	16.0			
城南区	58 988	26 250	14 440	8 757	9 541	44.5	24.5	14.8	16.2			
早良区	96 649	37 412	24 817	16 230	18 190	38.7	25.7	16.8	18.8			
西区	88 163	32 776	22 795	14 975	17 617	37.2	25.9	17.0	20.0			

表5 小学校区別世帯数及び人口

平成27年9月末現在

区・小学校区名	世帯数	人口	区・小学校区名	世帯数	人口	区・小学校区名	世帯数	人口
<b>福岡市合計</b>	<b>726 871</b>	<b>1 468 418</b>	高宮	8 384	12 534	賀茂	4 775	10 098
<b>東区</b>	<b>137 162</b>	<b>290 982</b>	赤坂	6 398	11 359	有田	4 838	10 935
馬出	6 584	10 642	南当仁	9 108	16 844	野芥	5 236	11 716
筥松	7 669	13 625	笹丘	5 943	12 112	大原	4 087	8 510
箱崎	7 855	13 521	舞鶴	14 437	21 299	四箇田	3 459	7 778
香椎	5 497	11 032	小笹	6 306	14 488	飯原	2 995	6 940
多々良	6 701	13 623	福浜	2 720	5 155	有住	2 508	4 781
名島	7 070	16 116	鳥飼	340	686	田村	4 346	10 107
香住丘	8 733	17 547	<b>南区</b>	<b>120 401</b>	<b>250 778</b>	飯倉中央	2 416	5 513
和白	5 066	11 234	三宅	8 350	16 450	小田部	3 632	9 518
千早	4 766	10 812	花畑	4 080	9 231	百道浜	3 244	8 062
城浜	2 118	3 375	玉川	9 154	16 195	脇山	1 057	2 445
若宮	4 616	9 786	西高宮	8 240	17 454	内野	2 848	6 552
勝馬	105	242	日佐	2 979	6 851	曲渕	78	163
志賀島	725	1 507	宮竹	6 619	12 499	入部	3 298	7 790
西戸崎	2 732	6 101	大楠	6 848	10 239	早良	1 603	3 736
美和台	6 687	15 533	若久	5 199	11 375	<b>西区</b>	<b>88 163</b>	<b>200 599</b>
八田	3 176	7 321	老司	3 818	8 628	姪浜	6 725	14 665
和白東	5 464	12 153	長住	3 707	8 318	壱岐	6 599	16 340
舞松原	4 293	9 967	筑紫丘	4 116	8 659	能古	335	692
香椎東	5 834	13 763	西花畑	5 236	12 096	内浜	7 334	14 581
青葉	4 752	12 176	弥永	3 147	6 352	金武	2 198	6 373
奈多	4 090	9 082	東花畑	4 229	9 264	下山門	4 075	9 370
香椎浜	2 612	5 431	長丘	4 326	10 669	壱岐南	4 372	10 433
香椎下原	6 500	13 416	西長住	1 730	3 717	西陵	2 638	5 331
千早西	3 054	6 743	弥永西	3 693	8 258	壱岐東	2 141	4 261
東箱崎	3 487	6 986	東若久	3 357	7 548	石丸	4 837	11 264
香陵	2 039	5 293	鶴田	3 111	7 226	愛宕	5 979	12 803
松島	8 949	18 150	野多目	4 864	11 425	福重	3 738	8 152
三苦	3 846	9 240	高木	5 006	9 365	城原	3 409	7 805
照葉	2 142	6 565	大池	3 809	8 412	愛宕浜	2 613	6 977
<b>博多区</b>	<b>122 551</b>	<b>211 599</b>	塩原	7 134	13 279	姪北	5 205	10 131
博多	14 506	20 753	柏原	3 812	9 392	今宿	5 788	13 614
住吉	12 760	18 870	横手	3 837	7 876	今津	1 380	2 915
堅粕	7 405	10 336	<b>城南区</b>	<b>58 988</b>	<b>122 709</b>	周船寺	6 543	14 978
千代	6 870	9 614	西長住	835	1 924	元岡	4 895	11 911
吉塚	5 821	10 171	長尾	6 202	12 938	北崎	920	2 462
東住吉	7 084	9 480	鳥飼	4 511	9 993	玄界	220	482
席田	3 038	6 441	別府	8 073	16 062	小呂	71	204
月隈	4 227	8 775	七隈	6 404	12 829	玄洋	6 148	14 855
春住	6 212	9 891	堤	4 519	10 126	<b>複数区にまたがる小学校区の合算</b>		
板付	7 410	15 352	城南	6 698	14 457	宮竹【合算】	8 332	16 296
那珂	10 156	20 267	金山	3 879	7 268	西長住【合算】	2 565	5 641
那珂南	7 524	13 574	片江	6 056	11 905	鳥飼【合算】	4 851	10 679
東光	5 215	8 110	南片江	4 053	9 044			
東吉塚	6 637	12 012	田島	4 900	10 507			
板付北	3 452	7 224	堤丘	2 858	5 656			
東月隈	3 708	8 330	<b>早良区</b>	<b>96 649</b>	<b>214 892</b>			
三筑	5 937	12 230	西新	8 102	16 449			
弥生	2 876	6 372	原	4 783	10 697			
宮竹	1 713	3 797	高取	8 160	16 831			
<b>中央区</b>	<b>102 957</b>	<b>176 859</b>	百道	3 556	7 951			
当仁	8 118	14 694	田隈	3 633	7 767			
警固	10 795	17 399	室見	5 265	11 635			
春吉	9 592	12 307	原西	5 006	11 219			
草ヶ江	8 020	15 061	原北	3 213	7 924			
平尾	12 796	22 921	飯倉	4 511	9 775			

※ 本表及び次ページ以降の統計表は、福岡市教育委員会が公表している「市立小中学校の通学区域」に基づいて、住民基本台帳に登録された人の住所地を各小学校区に振り分け、集計したものです。

※ 小学校名欄に「\*」印を付した学校は、校区が複数行政区にまたがっているため、小学校区単位の数値は本表末尾に合算した値を示しています。

## 2. 人口動態

### (1) 自然動態

#### 自然増加 続く

平成27年(1~12月)の自然動態(出生と死亡の数)は、出生数14,780人、出生率(人口1,000人当たりの出生数)は10.07‰(パーミル)、死亡数は11,222人、死亡率(同死亡数)は7.64‰で、自然増加数は両者の差の3,558人、自然増加率(同自然増加数)は、2.42‰となりました。

平成26年と比較すると、出生数は前年と比べ204人増加(前年比1.4%増)、死亡数は前年と比べて236人増加(前年比2.1%増)しました。自然増加数は、前年比32人の減少

表6 出生・死亡・自然増加数の推移

	出生数	死亡数	自然増加	
			実数	率
	人	人	人	‰
H18	13 255	8 915	4 340	3.19
19	13 921	9 104	4 817	3.51
20	13 977	9 654	4 323	3.13
21	14 207	9 341	4 866	3.49
22	14 506	10 158	4 348	3.10
23	14 385	10 459	3 926	2.77
24	14 479	10 703	3 776	2.64
25	14 731	10 854	3 877	2.68
26	14 576	10 986	3 590	2.47
27	14 780	11 222	3 558	2.42

(前年比0.9%減)となりました。

行政区別に見ると、出生率は博多区の11.42‰が最も高く、次いで西区、東区の順になっています。死亡率は早良区の7.98‰が最も高く、以下、南区、西区が続いています。自然増加率が最も高いのは、博多区の4.12‰で、最も低いのは城南区の0.78‰でした。

(表6、表7、図3)

### (2) 社会動態(市外移動)

#### 転入超過 続く

平成27年の社会動態(市外との転出入の数)は、転入者数が74,537人で転入率(人口

図3 出生・死亡・自然増加数の推移

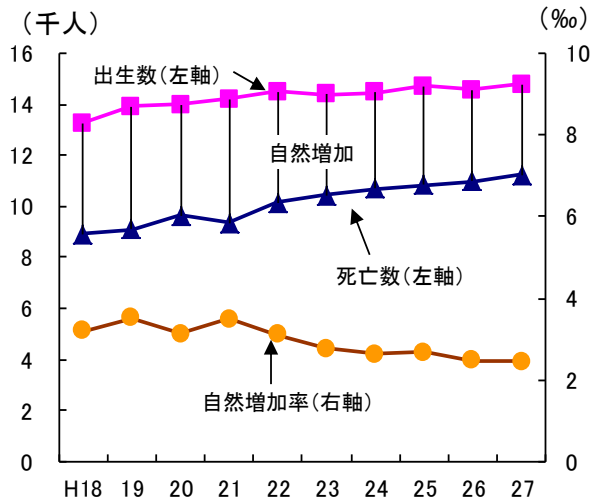


表7 自然動態

市区	平成26年			平成27年					
	自然増加数	出生数	死亡数	自然増加数	前年比	出生数	前年比	死亡数	前年比
	人, ‰	人, ‰	人, ‰	人, ‰	%	人, ‰	%	人, ‰	%
福岡市	3 590 (2.47)	14 576 (10.01)	10 986 (7.54)	3 558 (2.42)	△ 0.9	14 780 (10.07)	1.4	11 222 (7.64)	2.1
東区	723 (2.51)	2 969 (10.29)	2 246 (7.78)	736 (2.53)	1.8	2 979 (10.24)	0.3	2 243 (7.71)	△ 0.1
博多区	767 (3.68)	2 297 (11.01)	1 530 (7.33)	871 (4.12)	13.6	2 417 (11.42)	5.2	1 546 (7.31)	1.0
中央区	533 (3.04)	1 669 (9.53)	1 136 (6.49)	578 (3.27)	8.4	1 752 (9.91)	5.0	1 174 (6.64)	3.3
南区	480 (1.93)	2 497 (10.02)	2 017 (8.09)	435 (1.73)	△ 9.4	2 430 (9.69)	△ 2.7	1 995 (7.96)	△ 1.1
城南区	211 (1.73)	1 124 (9.20)	913 (7.47)	96 (0.78)	△ 54.5	1 052 (8.57)	△ 6.4	956 (7.79)	4.7
早良区	430 (2.01)	2 016 (9.44)	1 586 (7.43)	294 (1.37)	△ 31.6	2 008 (9.34)	△ 0.4	1 714 (7.98)	8.1
西区	446 (2.24)	2 004 (10.07)	1 558 (7.83)	548 (2.73)	22.9	2 142 (10.68)	6.9	1 594 (7.95)	2.3

注) ( )内は、各年9月末現在の人口1,000人当たりの自然増加数、出生数、死亡数。

1,000人当たりの転入者数)50.76%, 転出者数が65,806人で転出率(同転出者数)44.81%, 両者の差である社会増加数は8,731人で, 社会増加率(同社会増加数)は5.95%となっています。

平成26年と比較すると, 転入者数は3,648人増加, 転出者数は1,734人増加し, 社会増加数も1,914人増加となり, 平成8年以降転入超過の状態が続いています。

行政区別に見ると, 転入者数が最も多いのは博多区の16,845人で, 次いで東区, 中央区となっています。転出者数は博多区の13,803

人が最も多く, 以下, 東区, 中央区となっており, 社会増加数は博多区の3,038人が最も多くなりました。(表8, 表9)

各区の人口動態の構成を見ると, 博多区と中央区は, 特に社会増加数の割合が高いことが分かります。(図4)

福岡市の人口の詳細は【福岡市の統計情報ホームページ】をご覧ください。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/index.html>

表8 転入・転出・社会増加数の推移

	転入者数	転出者数	社会増加	
			実数	率
	人	人	人	%
H18	78 190	70 537	7 653	5.62
19	77 277	71 363	5 914	4.31
20	74 425	69 378	5 047	3.65
21	72 862	67 795	5 067	3.63
22	70 727	65 528	5 199	3.70
23	74 252	63 513	10 739	7.57
24	73 677	64 789	8 888	6.20
25	72 646	64 707	7 939	5.49
26	70 889	64 072	6 817	4.68
27	74 537	65 806	8 731	5.95

図4 人口動態の構成

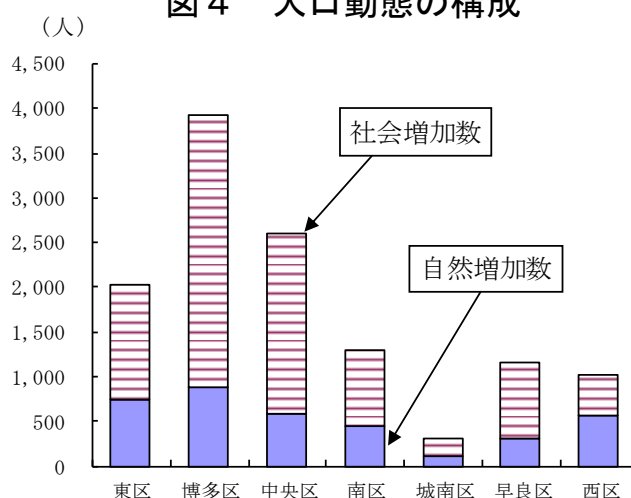


表9 社会動態

市区	平成26年			平成27年					
	社会増加数	転入者数	転出者数	社会増加数	前年比	転入者数	前年比	転出者数	前年比
	人, ‰	人, ‰	人, ‰	人, ‰	%	人, ‰	%	人, ‰	%
福岡市	6 817 (4.68)	70 889 (48.68)	64 072 (44.00)	8 731 (5.95)	28.1	74 537 (50.76)	5.1	65 806 (44.81)	2.7
東区	769 (2.66)	12 990 (45.01)	12 221 (42.35)	1 291 (4.44)	67.9	13 704 (47.10)	5.5	12 413 (42.66)	1.6
博多区	2 243 (10.75)	15 256 (73.12)	13 013 (62.37)	3 038 (14.36)	35.4	16 845 (79.61)	10.4	13 807 (65.25)	6.1
中央区	2 054 (11.73)	12 289 (70.17)	10 235 (58.44)	2 022 (11.43)	△ 1.6	12 399 (70.11)	0.9	10 377 (58.67)	1.4
南区	△ 23 (△0.09)	9 773 (39.21)	9 796 (39.30)	848 (3.38)	3787.0	10 585 (42.21)	8.3	9 737 (38.83)	△ 0.6
城南区	190 (1.55)	4 272 (34.95)	4 082 (33.40)	207 (1.69)	8.9	4 477 (36.48)	4.8	4 270 (34.80)	4.6
早良区	584 (2.74)	8 223 (38.51)	7 639 (35.78)	854 (3.97)	46.2	8 467 (39.40)	3.0	7 613 (35.43)	△ 0.3
西区	1 000 (5.03)	8 086 (40.64)	7 086 (35.62)	471 (2.35)	△ 52.9	8 060 (40.18)	△ 0.3	7 589 (37.83)	7.1

注) ( )内は, 各年9月末現在の人口1,000人当たりの社会増加数, 転入者数, 転出者数。